

# 南中だより

第7号 令和6年1月31日(水)



体育館、もうすぐ完成です

## 名張市ヒューマンライツに参加しました

11月24日(金)に、教育センターで「名張市ヒューマンライツ」が行われ、南中からも10名の生徒が参加しました。これは、名張市内の各中学校の生徒が人権課題についての意見を交流する集まりです。生徒たちは、4つのグループに分かれて、「性の多様性」「障がい者差別」「部落差別」の3つのテーマについて、意見を交流しました。

最初に、アイスブレーキングとして簡単なゲームを行った後、意見交流に入っていました。どのグループでも、人権について真剣に語り合う様子が見られました。この集まりで学んだことを生かして、南中がさらに「お互いの人権を大切にできる学校」になってほしいと思います



## 小中合同あいさつ運動を実施しました

11月24日(金)の午後に、今年度2回目の小中合同あいさつ運動を実施しました。今回は、中学生が小学校に出向き、5・6年生のつつじっ子メンバーとともに、あいさつ運動に取り組みました。中学生は、つつじっ子会議メンバーに加えて、ボランティアの生徒が参加して、50人以上の生徒が小学校へと出向きました。

地域の方にも協力していただき、元気に挨拶をすることができました。小学生も元気に挨拶を返してくれて、地域に大きな挨拶の音が響きました。お互いに気持ちよく挨拶を交わす、良い習慣ができてきています。



# いのちの授業を行いました

11月2日（木）に、講師として助産師の林みち子さんを招いて、「いのちの授業」を行いました。この授業は、毎年3年生を対象に行っているものです。助産師として長年新しい命の誕生を全力でサポートされてきた林先生の経験をもとに、中学校3年生にとって「知っておいてほしい」と思う大切なことをお話ししてくださいました。

親しみのある言葉遣いで、生徒に一人ひとりに語り掛けるように話をされ、生徒たちは引き込まれるように真剣に話を聞くことができました。



# 3年生の保育実習を行いました

11月27日（月）28日（火）に、3年生の保育実習をつつじが丘幼稚園の協力により実施しました。これは、3年生の家庭科の学習の一環として3年生で行っているものです。しかし、新型コロナウイルスの影響により、4年ぶりの実施となりました。

生徒たちは、6つのクラスに分かれて、園児たちと遊んだりお遊戯などをしました。どの生徒も楽しそうに交流している様子がありました。幼児たちと実際に触れ合うことで、保育の意義について考える貴重な体験になりました。



# 1・2年生合唱コンクール

1月26日（金）に、1・2年生の合唱コンクールをつつじヶ丘小学校の体育館をお借りして実施しました。生徒たちは、2学期から継続して取り組みをすすめ、直前には昼休みなども使ってクラスごとに練習に取り組みました。当日は、小学校の5・6年生も体育館で合唱を聴いてもらうなか、どのクラスもすばらしい歌声を響かせました。小学生にとっては、目標となる合唱になったと思います。また、中学生にとっても後輩に聞いてもらうことで、充実した合唱コンクールになったことと思います。

コンクールなので結果は出ます。しかし、結果に関わらず、すべての生徒の皆さんが大きく成長できた、すばらしいコンクールだったと思います。

